

# 平成29年度 地域ケアプラザ事業計画書

## 1 施設名

横浜市若葉台地域ケアプラザ

## 2 事業計画

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのようにおこなっていくのか、具体的に記載してください。

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分

### 1 全事業共通

#### 地域の現状と課題について

高齢者：高齢化率が45%を超えた。相談件数は増えているが、地域包括支援センターで給付管理する要支援者数は減少している。相談内容が複雑になり、精神や引きこもりの家族や経済的困窮者など、高齢者の支援について専門的な知識や、行政との連携を要するケースの相談が増えている。地域のNPOが運営する地域交流拠点で住民主体の介護予防・日常生活支援総合事業「通所B」「訪問B」の申請を予定している。地域ケアプラザとして、その活動の実現に向けて市区と協力して、要支援者が安心して過ごせる場となるように支援していく。

子育て：子育て世代については地域で支援に取り組んでいる。親と子の交流の場「そらまめ」は、地域の子育て世代の拠点となっている。昨年から検討会議に参加した子育てささえ合いと母の会で始めた、一時預かり「若葉台子育てサポートグループ」など、子育て世代への積極的な取り組みがあるが、システムの構築にはまだ課題がある。

障がい児者：障がい児者については、地域に迷惑をかける問題行動を起こす人もいる。そういった人を理解して支えようとする住民もいれば、被害を被り困っている住民もいる。それぞれを尊重する難しさがあり、今後も区役所と連携して対応する必要がある。

その他：地域には住民が集い活動する場が増えているが、それを支えるボランティアの高齢化や担い手不足の問題がある。支援を求める人と、相談の窓口、支援する人のより良い連携体制が求められる。

### (1) 相談（高齢者・こども・障害者分野等の情報提供）

高齢者：かがやきクラブへの訪問や、コミュニティーハウスでの事業や出張相談会を行うなど、引き続き窓口を広げて相談しやすい環境づくりに取り組む。また、生活支援コーディネーターが地域のサークル活動やイベントなどに訪問して高齢者の居場所や活動の場などの状況把握に努め、地域活動交流コーディネーターや地域包括支援センターと情報を共有し協働で課題解決に向けて取り組む。

こども：子育てささえ合いの運営委員として会議に出席し、またその活動を支援する。子育てささえ合い連絡会と若葉台子育て母の会との「若葉台保育サポート」の毎月の会議に出席して、意見交換を行う。サロン「みんな集まれ」では、活発な多世代交流に向けて支援する。

障がい児者分野：わかば学園や星槎学園の就労体験やインターシップの受け入れをする。精神障がい者サロン「もぐもぐ」を開催する。福祉フェアでは障がい児者団体に参加してもらい、地域住民との交流の機会をつくる。

### (2) 各事業の連携

- ・五職種会議を毎月開催して、地域の活動団体の情報や課題などを共有し、事業についての企画・検討する。
- ・認知症カフェの継続とボランティア講座や認知症サポーター養成講座を開催する。
- ・かがやきクラブの定例会に、地域活動交流コーディネーター、生活支援コーディネーターと地域包括支援センター職員が訪問し、地域ケアプラザの事業紹介と、役割などの周知に努める。
- ・地域の状況について情報を収集して、把握した課題の解決に向けて五職種が協働する。
- ・認知症サポーター養成講座を、中学校の「地域交流の日」に開催する。

### (3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

- ・行政、社協などが開催する研修会、内部研修に参加する。
- ・地域の居宅介護支援事業所のケアマネジャーに対し、主任ケアマネジャーが情報提供や事例検討など、相談援助についてスキルアップできるように支援する。
- ・相談や介護予防ケアマネジメント、ケアマネジメントに於いて、ハローページなどを活用してご利用者が公正に事業所を選択できるように、偏りのない情報を提供する。
- ・毎月開催する各部署の会議と、5職種会議、ケアプラザ全体の職員会議等、それぞれの会議内容を共有する。

#### (4) 地域福祉保健のネットワーク構築

- ・ 未来づくり協議会やひまわりサポート会議等、地域の会議に出席して連合自治会など地域の関係機関との意見交換や情報の収集に努める。
- ・ かがやきクラブへの訪問などによる顔の見える関係づくりと、コミュニティーハウスの出張相談など相談窓口を広げる働きかけを続ける。また、それにより地域ケアプラザの役割を周知してもらえるよう PR 活動を行う。
- ・ 各自治会の会合や福祉活動団体の会議等に生活支援コーディネーターが参加して、地域の情報把握に努めると共に体制整備事業について理解を深めていただけるよう PR する。
- ・ 保健活動推進委員の活動を支援する。

#### (5) 区行政との協働

- ・ 総合事業に取り組む地域の団体に対し市区と協力して支援する。
- ・ 第三期地域福祉保健計画推進に向けて、地区社協の理事会に出席し、活動状況の把握と推進に向けて区、区社協と協力して支援する。
- ・ 高齢者の相談や介護申請のあったケースの支援の方向性について、区の地区担当職員と情報を共有する。
- ・ 各職種の連絡会に参加し、情報の共有と事業に協力する。
- ・ 地域の障がい児者のケースについて、区役所と情報を共有して協力する。

## 2 地域活動交流事業

#### (1) 自主企画事業

- ・ 地域の高齢化率が46%となり、高齢者向け事業として介護予防や体力維持の視点で体操やウォーキング等の運動事業や、自宅にこもらず外に出るきっかけとして、歌声広場やペン習字等文化事業を実施する。
- ・ 子ども向け事業としてケアプラザ自主事業ではリトミックを取り入れた親子体操を企画実施する。また、地域の子育てささえあい連絡会に協力して「サロンみんなあつまれ」や「若葉台プレイパーク」の開催を支援する。
- ・ 障がい者支援として精神障害者サロン「もぐもぐ」では、参加者と共に無理なく参加でき、新たな事にチャレンジできるように話し合いながら年間計画を企画運営する。

#### (2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ・今年度からの新しい貸館ルールに従い、公正中立な利用運営に努める。
- ・日中は高齢者・子育て・障がい児者の各登録団体や民生委員児童委員協議会等の定例会、かがやきクラブの料理教室等、夜間は連合自治会や地区社協、子育て支えあい連絡会の定例会等に活動場所として提供する。

#### (3) ボランティアの育成及びコーディネート

- ・体操教室や歌声広場などの事業や福祉フェアにボランティアを募集し、新たなボランティアの育成と活動の場を増やしていく。
- ・それぞれの団体の活動紹介の場、意見交換の機会として「ボランティアの集い」を開催する。
- ・ジュニアボランティアや地域の児童生徒に対してボランティアのきっかけとして車いす操作法や高齢者疑似体験等を指導し、これからの担い手として育成する。
- ・よこはまシニアボランティアポイントを活用して活動している方が増えている一方、これから地域でボランティア活動してみたいという声もあり、四半期に1回程度研修会を開催し、元気な高齢者に対して介護予防を含めた研修を行う。

#### (4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ・従来からある連合自治会、地区社協、かがやきクラブなどが開催している茶話会や会合に参加する。
- ・NPO 法人若葉台が行なっている「ひまわり」「ふれあいにし」「そらまめ」に訪問し、情報収集・情報交換を行う。
- ・民生委員児童委員協議会やその他地域団体に対し、情報を共有して状況に応じ必要な支援を行なう。
- ・地域に向けて、四半期に一度発行の「ケアプラザ便り」を全戸配布すると同時に、電子媒体としてホームページを活用する。また、その他地域広報紙「みんなの若葉台」「わかば通信」「社協だより」「タウンニュース」等の媒体を活用し、広く周知する。
- ・毎年4・10月に横浜市ポータルサイトで発表されるデータを活用して、各自治会に地域の人口動向をデータ化し、提供していく。

### 3 生活支援体制整備事業

#### (1) 事業実施体制

- ・毎月、五職種会議を開催し、地域の状況について情報を共有する。地域包括支援センターに寄せられる相談から見える課題や地域活動交流コーディネーター・生活支援コーディネーターが地域の活動訪問で把握した課題等に対して、ケアプラザとしてどのように取り組んでいくかを検討する。
- ・生活支援コーディネーター連絡会に出席し、区役所・区社協・他のケアプラザと生活支援体制整備事業の取り組み状況等について情報を共有する。必要に応じて、区役所・区社協・ケアプラザの3者で話し合いの場を設け、地域情報や課題の共有を行う。

#### (2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

- ・各自治会、かがやきクラブ等が開催するサロンや地域の集まりに訪問し、活動内容・課題の把握に努める。
- ・把握した地域の支えあい活動の情報をリストにまとめ、地域住民の方々に提供できるようにする。また「元気づくりマップ」等を活用し、地域の介護予防活動を周知する。
- ・地域の活動情報をケアプラザ内で共有し、要支援者等のケアプラン作成に活用できるようにする。

#### (3) 連携・協議の場

- ・未来づくり協議会をはじめとする地域の会議に出席し、情報提供・共有に努める。
- ・地区社協理事会（地域福祉保健計画の話し合い）やわかばネット情報交換会、民生委員自主研修等で地域課題を共有し、解決に向けての働きかけを行う。
- ・地域の会議や地域活動に出席した際、生活支援体制整備事業や生活支援コーディネーターの役割について周知に努める。

#### (4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

- ・生活支援コーディネーター連絡会で他のケアプラザと情報共有し、共通する課題については解決に向けて区役所、区社協とも連携を図る。

## 4 地域包括支援センター運営事業

### (1) 総合相談支援業務

#### ① 地域におけるネットワークの構築

- ・ 地域におけるネットワーク構築のため、一つ一つの事例を通して各関係団体と顔の見える関係づくりを行い、連携を深めていく。
- ・ 地域資源のそれぞれの役割や内容を理解する。
- ・ 地域包括支援センターの役割への理解が深まるよう地域の会合等の出席や関係機関への訪問で周知を行う。
- ・ 地域包括ケアシステム構築のための基盤となるネットワークを目指す。

#### ② 実態把握

- ・ 地域内の高齢者の実態把握に努める。(各種統計資料、相談や関係機関からの情報、事業後のアンケート等からの収集)
- ・ 積極的に地域の活動や催しものに参加し、情報を得る。
- ・ 高齢者の個別ニーズや地域のニーズ、インフォーマルサービスの情報整理や活用を生活支援コーディネーターと協力して行う。

#### ③ 総合相談支援

- ・ 高齢者の身近な相談窓口として様々な相談を受け止め、相談内容から課題を把握する。(必要があれば、こちらから直接訪問して状況確認に努める。1丁目などケアプラザが遠いところへの出張相談会等の開催を継続する。)
- ・ 相談内容に応じて適切な情報を提供し、関係機関や制度、地域資源、介護予防事業等につなげていく。(地域内のネットワークの活用も大切にする)
- ・ 必要と思われるケースは継続的にフォローしていく。

### (2) 権利擁護業務

#### ① 成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- ・ 成年後見制度の普及啓発のための講演会を行う。
- ・ 成年後見制度、日常生活自立支援事業(あんしんセンター)の活用が必要と思われる人を判断し、区役所・区社協等の関係機関につなぐなど適切に支援を行う。
- ・ 成年後見制度の申し立てを考えている人に手続等適切なアドバイスを行う。
- ・ 消費者被害防止のためのPRを行う。(老人クラブの定期訪問時に最新の情報を伝えるなど繰り返し行う)
- ・ 高齢者と接する機会の多い関係者に消費者被害防止のための情報を提供する。
- ・ 相談を受け、必要であれば消費者生活センター等につなぎ、解決支援を行う。

## ②高齢者虐待への対応

- ・民生委員、ケアマネジャー、介護保険事業者等と日頃から情報交換を密にし、虐待事例の早期発見に努める。
- ・必要時には緊急性を見極め区との連携を図り、高齢者虐待防止法に基づいた対応をする。
- ・虐待防止と早期発見につながるような視点を持ってもらえるよう、民生委員に周知する。
- ・介護者のつどい等、介護者の負担を軽減できるような場を設け、未然防止に努める。

## ③認知症

- ・認知症の正しい理解のために普及啓発を行う。(認知症サポーター養成講座、講演会、老人クラブの定期訪問での講話)
- ・「旭区もの忘れ相談シート」を活用して、かかりつけ医への相談がしやすくなるよう支援する。
- ・認知症の人と家族が地域で安心して暮らせるようにネットワークの構築に努める。
- ・認知症の人と家族が共に安心して過ごせるために開設した認知症カフェ「けあぷらカフェ いこい」を継続する。
- ・必要な人に旭区徘徊 SOS ネットワークの登録を勧める。
- ・区が行うアルツハイマーデーの PR 事業に協力する。

## (3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

### ①地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ・若葉台地域の社会資源の調査・把握を生活支援コーディネーターと実施し、情報収集・整理に努めるとともに、必要なケアマネジャーに提供する。
- ・住民の会議・講演会、老人クラブの定例会・茶話会で、地域住民に地域包括支援センターの活動、介護保険制度やサービス、ケアマネジャーの役割などを周知する。
- ・民生委員、友愛活動員等との定期的な情報交換を実施する。
- ・「地域ケア会議」「ケアマネジャー連絡会」等を活用して、ケアマネジャーと民生委員、ボランティア団体、介護保険サービス事業者等の情報交換の機会を作る。

### ②医療・介護の連携推進支援

- ・ケアマネジャーと医療機関等の情報交換の場をつくる。
- ・「旭区もの忘れ相談シート」の活用を進める。
- ・地区内の医療機関（医師・医療相談員等）を訪問、関係づくりを図る。

### ③ケアマネジャー支援

- ・ケアマネジャーからの相談にいつでも対応できる体制を整え、適切な支援を行う。  
(支援困難事例、緊急対応が必要な事例等)
- ・サービス担当者会議の開催支援を行う。
- ・ケアマネジャー向けの研修会、事例検討会、ケアマネジャー同士の交流会や多職種の交流会を近隣地域包括支援センターと共催で行う。
- ・新任就労予定のケアマネジャーに対する研修会等を区内全地域包括支援センターで実施する。
- ・旭ケアマネットの支援を行う。

## (4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

### 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

「地域ケア会議」の開催を通して、多職種や地域の支援者が集まり、それぞれ意見を出し合うことで、個別課題の解決から地域課題の把握へと地域包括支援ネットワークの構築を目指していく。

## (5) 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

### 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

- ・要支援者等の主体性・意欲を引き出し、「自分らしさを維持しつつ、目的を持って生活できるよう」に介護予防ケアマネジメントを行っていく。
- ・委託を行う場合は、ケアマネジャーと連携し、適切なケアマネジメントができるよう支援する。
- ・ケアプランの中に地域のインフォーマルサービス等を活用する視点を大切にする。
- ・介護予防ケアマネジメントに関する研修を行い、地域包括支援センターエリア内ケアマネジャーのケアマネジメント力を高めるようにする。

## (6) 一般介護予防事業

### 一般介護予防事業

- ・地域内の高齢者の状態を把握して、介護予防のきっかけになるような情報提供と活動への参加を促していく。
- ・「GoGo 健康講座 2017」、「男性のための GoGo 健康講座」「ゆっくりノルディック」等のプログラムを実施し、地域高齢者の筋力、体力の維持強化に努める。
- ・口腔ケア、栄養、認知症予防（コグニサイズ・音楽療法）についての講座を開催し、介護予防の具体的な考え方、工夫を学ぶ機会を作る。
- ・認知症予防の自主活動グループ（エンジョイわくわくクッキング）の後方支援を継続する。
- ・老人クラブの定例会、茶話会等の訪問時に、介護予防のミニプログラムを提供する。
- ・自主活動グループが活動を継続できるよう後方支援を継続する。



## その他

--

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との相違部分

### 施設の適正な管理について

#### ア 施設の維持管理について

- ・ 建築基準法 12 条点検により問題のある箇所を認識し、修繕計画を立てる。
- ・ 修繕管理システムを活用して計画的に小破修繕を進める。
- ・ 建物、備品の定期保守点検により、継続的に管理を実施する。

#### イ 効率的な運営への取組について

- ・ 業務改善可能なことは、積極的に取り組んでいく。
- ・ グリーンカーテンや電力見える化により、電気料金の軽減に努める。

#### ウ 苦情受付体制について

- ・ 苦情受付体制を契約書内容や館内掲示物に記載して、地域住民に周知されるように努める。
- ・ 苦情を受けた際には、速やかに市区に伝え迅速に対応する。

#### エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- ・年間を通した防災訓練計画を立てる。
- ・9月に特別避難場所としての防災訓練を実施する。
- ・地域の防災本部などと連携できるように防災マニュアルを検討する。
- ・備蓄品の適正数を保管して、有事に備える。
- ・トランシーバーなどの連絡手段を確保できるように準備し、その操作方法について職員間で周知する。
- ・貸館のご利用者に対し、火災時や災害時マニュアルを渡して協力してもらえるように周知に努める。

#### オ 事故防止への取組について

- ・事故リスクを把握できるように、ヒヤリハットやインシデントなどを利用して、介護職員に対し、注意喚起と指導を行う。
- ・安全運転への注意喚起と指導を行う。
- ・事故が発生した際の初動対応などについて職員に周知する。
- ・個人情報漏えいの事故防止に努める。

#### カ 個人情報保護の体制及び取組について

- ・全職員に対し個人情報保護に関する研修を実施して、個人情報保護の重要性を周知する。
- ・FAX,郵送物等については、ダブルチェックを常とし、漏えい防止に努める。
- ・USB,個人ファイルの保管は施錠して行い、持ち出しは原則禁止とし、持ち出しが必要な場合にはその扱いについて、十分に注意するよう喚起する。
- ・機密書類については別途専門業者に依頼する。

#### キ 情報公開への取組について

- ・ケアプラザだよりやホームページなどの媒体により情報を公開する。
- ・第三者委員により当ケアプラザの活動状況を公表する。

ク 人権啓発への取組について

- ・ 他ケアプラザと協力して、成年後見制度の講演を地域住民に対して行う。
- ・ 高齢者、子どもなどへの虐待防止についての講演会などの情報を提供する。

ケ 環境等への配慮及び取組について

- ・ フロンガス漏れを定期的に点検して防止する。
- ・ グリーンカーテンなどにより電気使用量の削減に努める。
- ・ エコキャップ回収やごみの分別処理を適切に行う。
- ・ 害虫駆除を計画的に実施する。

## 介護保険事業

### ● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

#### 《職員体制》

保健師・・・・・・・・・・1名  
社会福祉士・・・・・・・・・・2名  
主任介護支援専門員・・・・・・・・1名

#### 《目標》

高齢者が住み慣れた地域で、自分らしく生活できるように支援する。

#### 《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

なし

#### 《その他（特徴的な取組、PR等）》

65歳以上の高齢者が6000人を超え、地域包括支援センター職員が4名に増員になり、総合相談の体制や地域との関わりが強化された。

#### 《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
80	79	88	88	88	88
10月	11月	12月	1月	2月	3月
88	88	88	88	88	88

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

- 管理者（正職員・主任介護支援専門員兼務）・・・・・・・・・1名
- 主任介護支援専門員（常勤・兼務）・・・・・・・・・1名
- 介護支援専門員（常勤・専任）・・・・・・・・・3名
- 介護支援専門員（非常勤・専任）・・・・・・・・・1名

《目標》

疾患などによって要介護状態になったご利用者が、可能な限り自分らしく在宅生活が継続できるように支援する。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

なし

《その他（特徴的な取組、PR等）》

ご利用者やその家族の気持ちに寄り添って支援している。

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
171	175	175	175	175	175
10月	11月	12月	1月	2月	3月
175	175	175	175	175	175

● 通所介護・認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 食事
- 入浴
- 機能訓練・レクリエーション
- 送迎

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
  - (要介護1) 703 円
  - (要介護2) 830 円
  - (要介護3) 962 円
  - (要介護4) 1,094 円
  - (要介護5) 1,226 円
- 食費負担 720 円
- 入浴 54 円
- 中重度加算 48 円
- 機能訓練加算 60 円
- サービス提供体制加算 20 円
- 認知症加算 65 円
- レクリエーション材料費 50 円～600 円
- 処遇改善加算 20 円～32 円(介護認定区分による)

《事業実施日数》 月曜日～土曜日 週 6 日  
日曜日 週 1 日

《提供時間》 月曜日 9:15 ～ 16:15  
日曜日 9:45 ～ 13:00

《職員体制》 管理者(常勤兼務) 1 名  
相談員(常勤兼務) 3 名  
常勤介護職員 4 名  
非常勤介護職員 18 名  
非常勤看護師(機能訓練指導員兼務) 9 名  
非常勤理学療法士 1 名  
ドライバー(非常勤) 8 名  
調理員(非常勤) 5 名

《目標》 ● 機能訓練を実施して、転倒や認知症の進行を予防する  
● ご利用者が在宅生活を継続できるように支援する

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- 手作りの美味しい昼食と職員の笑顔でお迎えしている
- 日曜日のサービス時間終了後に、美容師による理美容サービスを実施している

《利用者目標（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
689	690	690	690	680	690
10月	11月	12月	1月	2月	3月
690	690	690	675	675	675

● 介護予防通所介護・第1号通所事業・介護予防認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 食事
- 入浴
- 機能訓練・レクリエーション
- 送迎

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
  - （週1回ご利用者） 2,084 円
  - （週2回要支援2） 4,016 円
- 食費負担 720 円
- 処遇改善加算 48 円～92 円(利用回数による)
- レクリエーションの材料費 50～600 円
- 運動機能向上加算 241 円
- サービス提供体制加算 772 円（週1回利用者）  
1,544 円（週2回利用者）

《事業実施日数》 ①月曜日～土曜日 週6日

②日曜日 週1日

《提供時間》 ①9:15 ～ 16:15

②9:45 ～ 13:00

《職員体制》 通所介護と兼務

- 《目標》 ●ご利用者の在宅生活での課題を解決できるように支援をする  
●機能訓練を実施して、転倒や認知症を予防する

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- 手作りの美味しい昼食と職員の笑顔でお迎えしている
- 日曜日のサービス時間終了後に、美容師による理美容サービスを実施している

《利用者目標（契約者数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
54	50	50	35	35	35
10月	11月	12月	1月	2月	3月
30	30	30	30	30	30

平成29年度 「横浜市若葉台地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書（一般会計）

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,724,000	0	17,724,000		17,724,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	0		0		0	
自主事業収入	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
駐車場利用料金収入	0	0	0	0	0	
その他（施設使用料相当額）	3,990,000		3,990,000		3,990,000	第3期の指定管理施設のみ
その他（法人負担分）	3,990,000	0	3,990,000	0	3,990,000	第3期の指定管理施設のみ
収入合計	17,724,000	0	17,724,000	0	17,724,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	9,000,000	0	9,000,000	0	9,000,000	
本俸	5,900,000		5,900,000	0	5,900,000	
社会保険料	700,000		700,000	0	700,000	
手当計	2,330,000		2,330,000	0	2,330,000	
健康診断費	10,000		10,000	0	10,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど等
退職給付引当金繰入額	60,000		60,000	0	60,000	
その他			0	0	0	
事務費	640,000	0	640,000	0	640,000	
旅費	20,000		20,000	0	20,000	出張旅費
消耗品費	110,000		110,000	0	110,000	事務用品、コピー機カウンター費用
会議ठीい費	10,000		10,000	0	10,000	連絡会お茶
印刷製本費	5,000		5,000	0	5,000	
通信費	65,000		65,000	0	65,000	電話料金、切手代、年賀状
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	150,000		150,000	0	150,000	
図書購入費	5,000		5,000	0	5,000	
施設賠償責任保険	65,000		65,000	0	65,000	損害保険料
職員等研修費	10,000		10,000	0	10,000	研修費用
振込手数料	10,000		10,000	0	10,000	振込手数料
リース料	94,000		94,000	0	94,000	AED、マット類
手数料	6,000		6,000	0	6,000	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	90,000		90,000	0	90,000	防災用品、租税公課、渉外費、産業医派遣費
事業費	1,380,000	0	1,380,000	0	1,380,000	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	指定額
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,338,000		1,338,000	0	1,338,000	
自主事業費	0	0	0	0	0	
管理費	5,984,000	0	5,984,000	0	5,984,000	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	指定額
光熱水費	3,600,000	0	3,600,000	0	3,600,000	
電気料金	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
ガス料金	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
水道料金	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
清掃費	420,000		420,000	0	420,000	
修繕費	474,000	0	474,000	0	474,000	
機械警備費	149,000		149,000	0	149,000	
設備保全費	1,341,000	0	1,341,000	0	1,341,000	
空調衛生設備保守	600,000		600,000	0	600,000	
消防設備保守	60,800		60,800	0	60,800	
電気設備保守	409,000		409,000	0	409,000	
害虫駆除清掃保守	60,000		60,000	0	60,000	
駐車場設備保全費	40,000		40,000	0	40,000	
その他保全費	171,200		171,200	0	171,200	
共益費			0	0	0	
その他	0		0	0	0	
公租公課	720,000	0	720,000	0	720,000	
事業所税			0		0	
消費税	720,000		720,000	0	720,000	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分	0	0	0	0	0	
当該施設分	0	0	0	0	0	
二一ズ対応費			0		0	
支出合計	17,724,000	0	17,724,000	0	17,724,000	
差引	0	0	0	0	0	



平成29年度 「横浜市若葉台地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書 (特別会計)

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料 (包括)	28,809,000		28,809,000		28,809,000	横浜市より
指定管理料 (介護予防)	151,000		151,000		151,000	横浜市より
指定管理料 (生活支援)	5,789,000		5,789,000		5,789,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	介護保険収入等充当分
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入			0		0	
自主事業収入	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
駐車場利用料金収入	0	0	0	0	0	
その他 ( )			0		0	
その他 ( )			0		0	
<b>収入合計</b>	<b>34,749,000</b>	<b>0</b>	<b>34,749,000</b>	<b>0</b>	<b>34,749,000</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>31,160,000</b>	<b>0</b>	<b>31,160,000</b>	<b>0</b>	<b>31,160,000</b>	
本俸	24,761,600		24,761,600		24,761,600	
社会保険料	3,000,000		3,000,000		3,000,000	
手当計	3,108,400		3,108,400		3,108,400	
健康診断費	50,000		50,000		50,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	240,000		240,000		240,000	
その他			0		0	
<b>事務費</b>	<b>360,000</b>	<b>0</b>	<b>360,000</b>	<b>0</b>	<b>360,000</b>	
旅費	40,000		40,000		40,000	研修時旅費
消耗品費	25,000		25,000		25,000	事務用品
会議贈い費	3,500		3,500		3,500	連絡会お茶
印刷製本費	10,000		10,000		10,000	名刺
通信費	16,800		16,800		16,800	郵便物、年賀状
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	40,000		40,000		40,000	
図書購入費	10,000		10,000		10,000	
施設賠償責任保険	30,000		30,000		30,000	車両保険料
職員等研修費	20,000		20,000		20,000	研修費
振込手数料	700		700		700	
リース料	100,000		100,000		100,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	64,000		64,000		64,000	ガソリン、車検費用、租税公課、渉外費、産業医派遣費
<b>事業費</b>	<b>1,640,000</b>	<b>0</b>	<b>1,640,000</b>	<b>0</b>	<b>1,640,000</b>	
協力医	630,000		630,000		630,000	指定額
介護予防事業	151,000		151,000		151,000	
生活支援体制整備事業費	309,000		309,000		309,000	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 費	550,000		550,000		550,000	
自主事業費	0	0	0	0	0	
<b>管理費</b>	<b>1,589,000</b>	<b>0</b>	<b>1,589,000</b>	<b>0</b>	<b>1,589,000</b>	
建築物・建築設備点検	0		0		0	指定額
光熱水費	1,021,000		1,021,000		1,021,000	
電気料金	309,000		309,000		309,000	
ガス料金	304,000		304,000		304,000	
水道料金	408,000		408,000		408,000	
清掃費	106,000		106,000		106,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	
機械整備費	40,000		40,000		40,000	
設備保全費	296,000	0	296,000	0	296,000	
空調衛生設備保守	134,000		134,000		134,000	
消防設備保守	13,000		13,000		13,000	
電気設備保守	100,000		100,000		100,000	
害虫駆除清掃保守	9,000		9,000		9,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	40,000		40,000		40,000	
共益費			0		0	
その他			0		0	
<b>公租公課</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他 ( )			0		0	
<b>事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
本部分	0	0	0	0	0	
当該施設分	0	0	0	0	0	
二一ス対応費			0		0	
<b>支出合計</b>	<b>34,749,000</b>	<b>0</b>	<b>34,749,000</b>	<b>0</b>	<b>34,749,000</b>	
差引	0	0	0	0	0	

## 平成29年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
ゆるやか体操	75歳以上の方	345000	7500	337500	225000	120000	0
	25名						
	¥ 300						
らくらく体操	75歳以上の方	225000	0	225000	225000	0	0
	25名						
	¥ 200						
精神障害者サロンもぐもぐ	心の病を持った方	30000	6000	24000	0	30000	0
	10名						
	¥ 200						
なかよし親子体操	2-3歳児とその保護者	120000	37500	82500	110000	10000	0
	15組(30名)						
	¥ 500						
歌声広場	地域住民	100000	10000	90000	60000	40000	0
	50名						
	¥ 150						
ゆっくりノルディック	地域住民	70040	70040	0	45000	25040	0
	10名						
	0						
中川ともゆきプレゼンツ 一期一会の春コンサート	地域住民	50000	50000	0	40000	10000	0
	100名						
	0						
横浜国大吹奏楽団コンサート	地域住民	15000	15000	0	5000	10000	0
	200名						
	0						
若葉台混声合唱団コンサート	地域住民	15000	15000	0	5000	10000	0
	100名						
	0						
雨宮知子童謡コンサート	地域住民	30000	30000		25000	5000	0
	100名						
	0						
クール来～るフェア	地域住民	50000	4000	10000	0	50000	0
	100名						
	¥ 100						
歌と落語の宅配便	地域住民	15000	15000	0	15000	0	0
	100名						
	0						

事業ごとに別紙に記載してください。

## 平成29年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
福祉フェア	地域住民	150000	100000	50000	0	150000	0
	100						
	500						
ジャズピアノコンサート	地域住民	25000	25000	0	20000	5000	0
	100						
	0						
クリスマスコンサート	地域住民	20000	20000	0	10000	10000	0
	100						
	0						
新春演歌ショー	地域住民	8000	8000	0	5000	3000	0
	100						
	0						
ボランティアのつどい	ケアプラザで活動しているボランティア	30000	30000	0	0	30000	0
	30						
	0						
マンドリンコンサート	地域住民	10000	10000	0	5000	5000	0
	100						
	0						
ペン習字講座	地域住民	16000	0	16000	12000	4000	
	40						
	200						
		0					
		0					
		0					
		0					
		0					
		0					

事業ごとに別紙に記載してください。

# 平成29年度 自主事業計画書

## 横浜市若葉台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ゆるやか体操	地域在住の75歳以上の方でご自分で通える方を対象とした介護予防、仲間づくり、引きこもり防止を目的とした、椅子で座って出来る健康体操と茶話会	毎月第1～5月曜日 10:30～12:00

事業名	目的・内容	実施時期・回数
らくらく体操	地域在住の75歳以上の方でご自分で通える方を対象とした介護予防、仲間づくり、引きこもり防止を目的とした、椅子で座って出来る健康体操	毎月第1～5月曜日 13:30～14:30

事業名	目的・内容	実施時期・回数
精神障害者カン「もぐもぐ」	精神障害者の方の居場所として、ボランティアと一緒に手工芸や調理、外出を楽しむ	毎月第1火曜日 13:30～15:30

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ゆっくりノルディック	歩行不安のある方やゆっくり歩きたい方、地域で行うウォーキングについていけない方を対象に、歩く楽しさを知っていただく講座	毎月第1金曜日 14:00～15:00

事業名	目的・内容	実施時期・回数
なかよし親子体操	2～3歳程度の子どもとその保護者を対象とした、親子のふれあい、子供同士のふれあいを目的としたリトミック体操教室	毎月第2火曜日 10:30～12:00

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
歌声広場	歌を歌うことにより、呼吸を深くし健康増進を図ると共に昔の歌を歌い、その時代の出来事を思い返すことにより、脳を活性化する。 休憩時間の茶話会で参加者同士の交流を図る。	毎月第4金曜日 13:30～15:30

事業名	目的・内容	実施時期・回数
中川ともゆきプレゼンツ 一期一会の春コンサート	地域住民に向けての交流事業・高齢者の閉じこもり防止事業、余暇支援	4月15日(土) 13:30～14:30

事業名	目的・内容	実施時期・回数
横浜国大吹奏楽団コンサート	地域住民に向けての交流事業・高齢者の閉じこもり防止事業、余暇支援	5月27日(土) 13:30～14:30

# 平成29年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
若葉台混声合唱団 コンサート	地域住民に向けての交流事業・高齢者の閉じこもり防止事業、余暇支援	6月17日(土) 13:30~14:30

事業名	目的・内容	実施時期・回数
雨宮知子 童謡コンサート	地域住民に向けての交流事業・高齢者の閉じこもり防止事業、余暇支援	7月15日(土) 13:30~14:30

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クール来〜る 広場	多目的ホールを開放して、地域ボランティアを活用して食事の提供を行ったり、ノルディックウォークの体験会や手工芸等を開催する	8月3日(木) 11:00~15:00

事業名	目的・内容	実施時期・回数
歌と落語の 宅配便	地域住民に向けての交流事業・高齢者の閉じこもり防止事業、余暇支援	9月30日(土) 13:30~15:30

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
福祉フェア	ケアプラザの周知 福祉保健活動の啓発 ボランティアの活動の場の提供	10月14日(土) 11:00~14:00

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ジャズピアノ コンサート	地域住民に向けての交流事業・高齢者の閉じこもり防止事業、余暇支援	11月25日(土) 13:30~14:30

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリスマス コンサート	地域住民に向けての交流事業・高齢者の閉じこもり防止事業、余暇支援	12月2日(土)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
新春演歌ショー	地域住民に向けての交流事業・高齢者の閉じこもり防止事業、余暇支援	H30年1月27日(土) 13:30~15:00

# 平成29年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティアのつどい	日頃ケアプラザで活動しているボランティアさん達の慰労と情報交換	2月24日(土) 11:00~13:00

事業名	目的・内容	実施時期・回数
マンドリンコンサート	地域住民に向けての交流事業・高齢者の閉じこもり防止事業、余暇支援	3月10日(土) 13:30~14:30

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ペン習字講座	趣味と実益を兼ねてペン習字を学ぶ	7月5日、12日 11月29日、12月6日